

画期的なデザイン  
アーカイブの誕生!!

Sugiura Kohei Design Archive

# 杉浦康平

デザイン・コスモス



© 2021 SUGIURA Kohei / Musashino Art University Museum & Library

① 浮遊画面 (球体浮遊スタイル)

## 杉浦康平 デザイン・コスモス

### 作品

- 全集・シリーズ (67点)
- 単行書 (64点)
- 美術書・写真集・事典・辞典 (57点)

### デザイン手法

1. グリッド構造とバリエーション
2. シリーズを特徴づけるスタイルを作る
3. 陰と陽、白と黒。一対をなす
4. カバーを活用する
5. 背・小口・のどのデザイン
6. ノイズを主役にする
7. 文字の力に注目する
8. 印刷語法を探究する
9. 製本術に挑戦する
10. 「動き」を楽しむ
11. 画像を多用する
12. 他メディアの組版・編集・校正記号などを取り込む
13. 美術書・限定本に入魂する
14. 写真集のデザイン
15. アジアンデザインを探究する

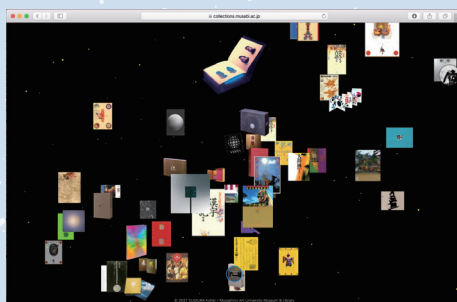
作品解説・手法解説・解説動画

武蔵野美術大学 美術館・図書館は、インターネットサイト杉浦康平デザインアーカイブ「デザイン・コスモス」を公開します。  
杉浦康平は、我が国のグラフィックデザイナーの巨匠として世界中から信望を集めるグラフィックデザイナー。当サイトは、杉浦が半世紀以上にわたって手掛けた数千点に及ぶデザイン作品を三次元的に再現した、宇宙空間に浮遊する杉浦デザイン作品の世界を、誰でも自由に、探索し、選択し、動かし、驚き、遊び、学び、楽しむことができます。  
杉浦自ら厳選したブックデザイン作品186点。今後も雑誌デザインやポスター作品など随時追加していく計画です。

# 杉浦康平の作品宇宙を探索……作品に秘められたデザイン手法と奥深い造形思考に触れる



② 浮遊画面（整列浮遊スタイル）



③ 浮遊画面（ランダム浮遊スタイル）



④ 浮遊画面での作品選択



⑤ デザイン手法インデックスから、同じ手法の作品をグループ表示



⑥ 作品の詳細ページ画面

## 【「デザイン・コスモス」の特長】

### ●杉浦作品の世界を、直感的に探索できる！

宇宙空間に漂う杉浦デザインの作品世界を自由に動かして遊ぶことができます（浮遊画面のスタイルは3パターンを用意②③④）。作品画像をクリックするとその作品の詳細ページへとジャンプする⑥。また、「作品一覧」より作品を選択することも可能です。

### ●杉浦流「デザイン手法」をインデックス化

杉浦が考案し書籍設計に盛り込んだ独自の造本術を15のカテゴリ／119の手法に細分化して、インデックスを構築しました。そのインデックスから、「デザイン手法」で紐づけられた作品群へと移動することができます⑤。

### ●杉浦はじめ制作スタッフらによる「解説テキスト」

各作品の詳細ページ⑥には、美しい作品図版とともに「作品の解説」とその作品に用いられた「デザイン手法の解説」を添えました。杉浦本人によるテキストのほか、デザインチームのメンバーや編集者らの証言によって、制作当時の活気と熱情を感じることができます。

### ●立体的・多角的に読み解く「解説アニメーション」

杉浦は本を三次元的な存在として捉え、建築的アプローチでブックデザイン語法を探索しました。本を手に取り、カバーを外し、ページを繰る体験を疑似的に表現した「解説動画」が添えられて、意図されたデザイン手法をより深く理解することができます。声の出演は杉浦康平！

武蔵野美術大学 美術館・図書館所蔵

## 「杉浦康平デザインアーカイブ」概要

ブックデザイン作品やポスター作品、思考や制作の過程を辿るデザインプロセス資料、杉浦のデザイン哲学やアジア図像学研究の源泉たる旧蔵書までの、杉浦グラフィズムを網羅する「杉浦康平デザインアーカイブ」は、グラフィックデザイン史上における傑出した作品としての評価のみならず、戦後日本の印刷文化の発展を実証する貴重な原資料でもあります。2009年に杉浦のデザイン事務所である杉浦康平プラスアイズより武蔵野美術大学 美術館・図書館へ寄贈され、以来、美術デザイン教育に寄与してきました。2011年に開催したブックデザイン作品を回顧する展覧会「杉浦康平・脈動する本：デザインの手法と哲学」（大学美術館）では杉浦自ら監修と展示構成を手がけ、杉浦グラフィズムの世界を顕現した「作品」として結実しました。

武蔵野美術大学 美術館・図書館では杉浦による監修のもと継続して作品資料の整理及び調査研究を進めています。

【デザイン作品】ブックデザイン（5,000点）、雑誌デザイン（2,000点）、レコードジャケット（250点）、ポスター（900点）、その他グラフィック作品

【関連資料】草稿、試作、版下、校正紙など思考や制作の過程を辿るプロセス資料

【旧蔵書コレクション】杉浦康平旧蔵「アジア図像学研究書コレクション」(3,500点)

【旧蔵LPコレクション】杉浦康平旧蔵「現代音楽レコードコレクション」(1,500点)

## 杉浦康平（すぎうら こうへい）

1932年9月8日東京生まれ。日本のグラフィックデザイナー、アジアの図像学研究者、神戸芸術工科大学名誉教授、同大学アジアデザイン研究所（RIAD）顧問。意識領域のイメージ化で多面的なデザイン宇宙を切り開き、レコードジャケット、ポスター、ブックデザイン、雑誌デザイン、展覧会カタログデザイン、ダイアグラム、切手デザインなどの第一線で先端的かつ独創的な活躍を展開（手がけた作品と関連資料を2009年に武蔵野美術大学 美術館・図書館へ寄贈）。また、「マンダラ出現と消滅」展（1980年）や「アジアの宇宙観」展（1983年）、「花宇宙・生命樹」展（1992年）など、アジアの伝統文化を展覧会の企画・構成および斬新なカタログデザインで紹介するとともに、マンダラや宇宙観を中核とする自らの図像研究の成果を「かたち誕生」（日本放送出版協会、1997年）ほか幾多の著作をとおして精力的に追究している。1955年に第5回日本宣伝美術賞受賞。1997年に毎日芸術賞受賞、紫綬褒章受章。2019年に旭日小綬章受章。



[https://collections.musabi.ac.jp/sugiura\\_kohei/](https://collections.musabi.ac.jp/sugiura_kohei/)

## お問い合わせ先

武蔵野美術大学 美術館・図書館

東京都小平市小川町 1-736 〒187-8505

phone: 042-342-6004 fax: 042-342-6451

<https://mauml.musabi.ac.jp>